

ご関係者様 各位

弊社 元職員に係る報道（令和2年11月9日）について

11月6日（金）釧路市内の総合病院待合室において、ピッチ&パッチとっとり北/短期入所事業所はなれ（以下、はなれ）で勤務していた元男性職員（64歳）が、同事業所を利用している男性利用者様（56歳）に対し暴言及び暴力行為を捉えた映像がSNSでUPしているとの一報を受けました。翌7日（土）元職員を勤務停止処分とし、釧路市障がい者虐待防止センターと釧路総合振興局に連絡、同時にとっとり北虐待防止委員会が立ち上がり緊急の話し合いを持ちました。利用者様のご家族には事業所管理者及び相談支援専門員から謝罪し、その際に事業所に対する感謝と支援の継続を要請されております。8日

（日）に元職員からの聞き取り調査を行い、9日（月）に釧路市障害福祉課・釧路総合振興局社会福祉課に報告しましたが、午後に元職員は自宅で刑事に逮捕される事態となりました。裁判所からの令状には暴行罪と記してあったとのこと。その後NHK及び民放の記者から連絡が入り、個別に対応しています。夜にラジオ・テレビ、翌10日（火）には釧路新聞で報道されました。元職員は11日（水）に釈放、12日（木）に再度の聞き取り調査を行っております。11月26日（木）9:30から釧路市・釧路総合振興局による監査の実施がはなれでありました。影響の重大さに鑑みて社会保険労務士と釧路労働基準監督署との協議の結果を受け、元職員を令和2年11月30日付けで懲戒解雇処分と致しました。

障害福祉をサービス業として構築する覚悟でおりますが、サービスのサの字もない映像を見て、本当に沢山の方に嫌な、そして悲しい思いをさせてしまい、心から申し訳なく思います。一方この映像は弊社にとっても必要な映像であったとの思いもあります。職員一人ひとりがこの教訓を忘れず、常に自分を見詰め直し、改めて世のため他人（ひと）のために邁進してゆく所存です。今後もし指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

尚、動画を撮影して頂いた方には心から感謝しております。この場を借りて御礼を申し上げます。

令和2年12月6日

株式会社ピッチ&パッチ
代表取締役 山口ちとせ